

感染症一覧；下記の感染症にかかったら、**出席停止**となります！

診断されたら
園に連絡!!

医師による『意見書』が必要な感染症

感染症名	登園のめやす	おもな症状	感染経路
麻疹（はしか）	解熱後3日を経過していること	発熱、咳、鼻水、目やに、結膜充血、頬の内側に白いブツブツができる。一旦熱は下がるが再度高熱が出るのと同様に全身の発疹。	飛沫・空気
インフルエンザ	発症した後5日経過し、かつ解熱した後3日経過していること	急な発熱、頭痛、関節痛、全身倦怠感、咳、鼻水、のどの痛み	飛沫・接触
風しん	発疹が消失していること	発熱、発疹、耳の後ろ・首・わきの下等が腫れる。咳、結膜の充血	飛沫・接触
水痘（水ぼうそう）	すべての発疹が痂皮（かさぶた）化していること	水疱のある発疹が体中に次々できるかさぶたになり、先に出たものから治っていく	飛沫・空気
流行性耳下腺炎（おたふく）	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好になっていること	37℃～38℃の発熱。まず片側が腫れ、数日後反対側が腫れる。あごの後ろが大きく腫れて痛む。食欲不振・嚥下困難	飛沫・接触
咽頭結膜熱（プール熱）	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日経過していること	39℃前後の高熱、のどの痛み、結膜の充血、目やに、首のリンパ節の腫脹	飛沫・接触
流行性角結膜炎	結膜炎の症状が消失していること	眼の異物感、涙がよく出る 目やに、結膜の充血	飛沫・接触
百日咳	特有な咳が消失していること又は5日間の適正な抗菌薬による治療が終了していること	コンコンという短く激しい咳が続く。夜間は眠れないほどの咳。	飛沫・接触
結核		初期は自覚症状なし・疲労感、寝汗、微熱、等慢性的な微熱、咳、疲労感、食欲不振、顔色の悪さ	空気
腸管出血性大腸菌感染症（O-157 他）	医師により感染の恐れがないと認められていること	激しい腹痛、水様下痢便、血便、嘔吐、吐き気	経口・接触
急性出血性結膜炎		強い目の痛み、目の充血、結膜下出血	飛沫・接触
髄膜炎菌性髄膜炎		高熱、頭痛、嘔吐、急速に重症化する場合がある、頸部硬直・早期治療が必要	飛沫・接触

保護者による『登園届』が必要な感染症

感染症名	登園のめやす	おもな症状	感染経路
溶連菌感染症	抗菌薬内服後24～48時間が経過していること	高熱（39℃）、発疹、扁桃腺の発赤や腫れ、のどの痛み、いちご舌（舌に赤いぶつぶつ）	飛沫・接触
マイコプラズマ肺炎	発熱、激しい咳が治まっていること	発熱、乾性の激しい咳が続く、胸部レントゲン陰影、咳、発熱、頭痛などの風邪のような症状がゆっくり進行	飛沫
伝染性紅斑（りんご病）	全身状態が良いこと	両頬がリンゴのように赤くなる、手足に網目状の紅斑	飛沫
ウイルス性胃腸炎（ノロ・ロタウイルス等）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること	突然の嘔吐、下痢、発熱、腹痛 便が白くなる（ノ）	経口・飛沫 接触
手足口病	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること	軽い発熱（2～3日） 小さな水疱が口の中や手足にできる	飛沫・接触・経口
ヘルパンギーナ		高熱（38℃～39℃）、のどの痛み、発赤 のどの奥に小さな水疱疹、潰瘍	経口・飛沫・接触
RSウイルス感染症	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと	発熱、鼻水、咳、喘鳴、呼吸困難	飛沫・接触
带状疱疹しん	すべての発疹が痂皮（かさぶた）化していること	軽度の痛み、違和感、かゆみ 水疱が集まり紅斑となる	-
突発性発しん	解熱し機嫌がよく全身状態が良いこと	3日間程度の高熱後、解熱するとともに紅斑が出現し、数日で消えてなくなる	保護者・兄弟による唾液

その他

診断名	登園について	おもな症状	感染経路
アタマジラミ	原則 登園しながら治療可能	卵が毛に付着して白く見える。指でつまんでも容易に動かない	
水いぼ		1～5mm程度の丘しん。四肢、体幹等によくみられる	接触
とびひ		水ぶくれやびらん 幹部をひっかくと隣接する皮膚に新たに病変が生じる	接触

鶴見中央はなご保育園